

令和6年度

ながさき
プロボノチャレンジ

活用事例

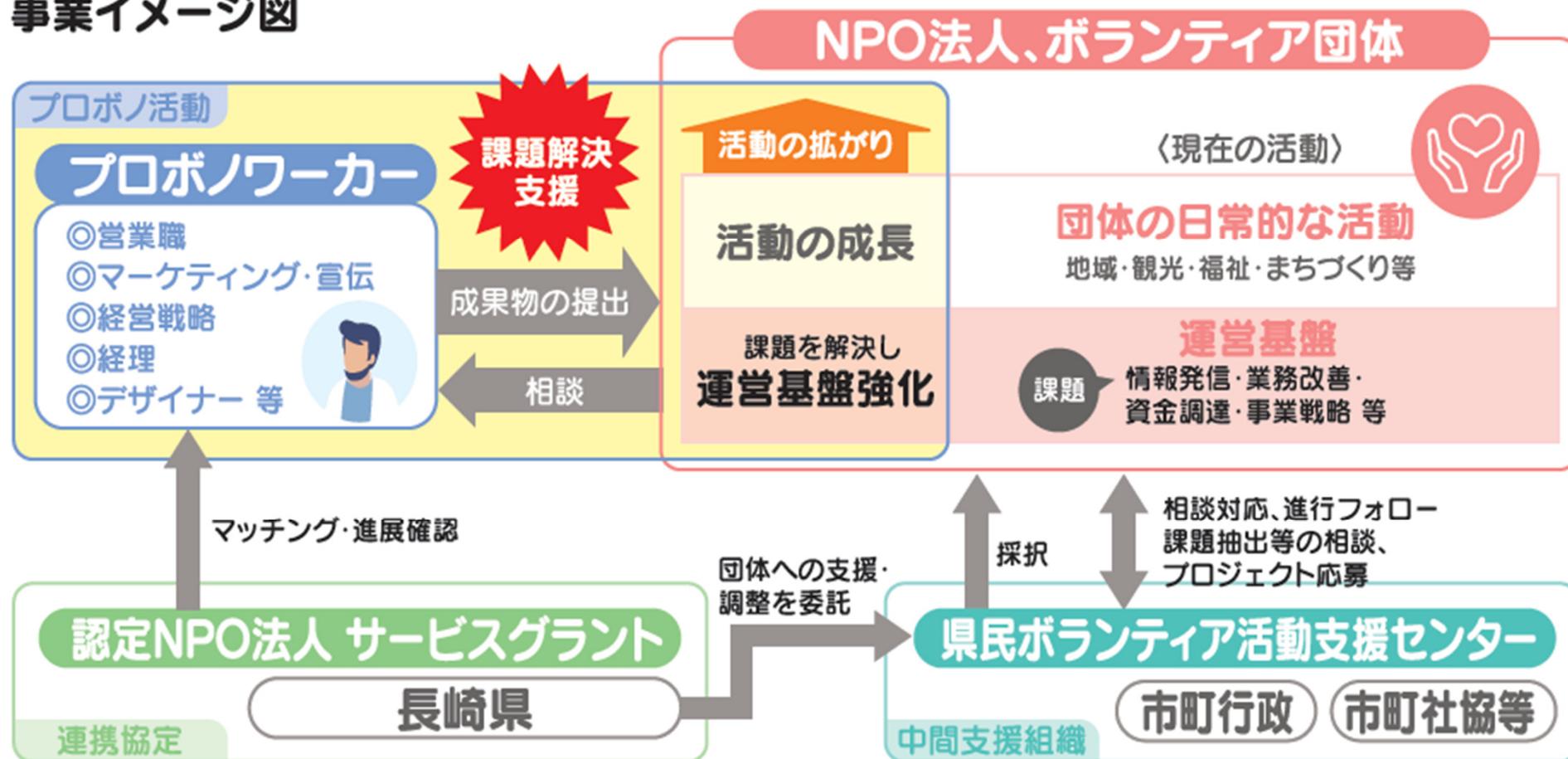
— 令和7年4月 —

団体における課題解決の一つの手法として、活用をご検討ください!!

ながさきプロボノチャレンジとは (令和5年度開始)

NPOやボランティア団体が抱える運営上の課題に対して、職業上の経験や技能をボランティアとして提供するプロボノにより支援し、団体の運営基盤強化につなげるもの。

事業イメージ図



領収書をソフトに手入力 …大変です。

● 団体が抱える課題

活動経費の管理は、色々な領収書を都度、パソコンで無料会計ソフトに人間が手入力。非常に手間がかかり、便利なツールを使って可能な限り効率化していきたい。経理処理の工数と時間が大幅に削減できるような方法を提案してほしい。

経理処理効率化のサポートをお願いしたい！

● プロボノワーカーによる支援の内容

・当社グループ会社のもつ「スマートレシート」「レシートスキャン」という無料で使えるスマホアプリを用いた提案ができると考えている。

概要:スマホアプリでレシートの読み取り→ファイルへ出力→Excelで管理

プロボノワーカー ヒロさんのスキル/プロフィール

コーポレートの調達部門に所属。元ソフトウェア開発エンジニアで、事業部門企画部を経て2011年から調達部門に所属。

主にバックオフィス業務(人事(採用含む)・教育・総務)を担当。

技術的なスキル・知見を活かして、Microsoft365を主とした各種ツール活用による業務改善を推進する講座の講師を務めている。その経験を活かし社内外において事務処理業務の改善活動を行っている。



7%erとなかまたち

就労支援事業所利用者の工賃アップを目的として、今より更に個性的で、品質が良い売れる商品を作る方法として、商品の色々な製作工程を、各事業所が持っている強みや設備を活かしながら、協働して一つの商品を作り、販売する団体。



⇒ 【成果物】 隙間時間を活かした効率的な経理処理

プロジェクトを終えて

★ 7%erとなかまたち 代表 梅川さん ★

有意義な内容となった。ワーカーさんのスキルが存分に活かされ、本来なら有料なシステムを結果的に無料なシステムで構築出来た事に感謝。ありがとうございます。

★ プロボノワーカー ヒロさん ★

スマートフォンさえあれば、いつでもどこでも入力可能で利便性が高い仕組みを提案できた。有期限の活動で対応できることは限られたが大切な想いをもって重要な活動をされていることに感銘を受けた。「7%erとなかまたち」のフォロワーの一人として、プロジェクトは終了したが引き続き応援します。

100%五島産の椿を ひろく知ってもらいたい

● 団体が抱える課題

五島の椿生産活動の認知を広げ、椿油等の利用を促進したい。
椿林を育成して、たくさんの椿の実を収穫、それを商品化して販売することで島おこしをしたいと考えている。

誰にでもわかりやすい紙媒体を作りたい！

● プロボノワーカーによる支援の内容

・全体の流れをコピーライティングや撮影イメージなどでリーフレット形式で納品。

プロボノワーカー コウさんのスキル/プロフィール



広告代理店、PR代理店、企業側のマーケティング職と広報職を経験。
特にマーケティングの知識と経験を生かして、プレスリリース制作、
インタビュー記事作成などで貢献できれば。

■ 専門職種 マーケティング 事業開発(国内・海外) 広報・PR
■ 特技等: 日本語(ネイティブ)、中国語(ネイティブ)、英語(ビジネス
上級) デジタルマーケティング、コンテンツプランニング全般

カメラリア五島

五島列島特産の椿を活用して経済効果を上げるための講座開催や実践を学ぶために平成22年にNPO法人として発足。長崎県の協働まちづくり事業、林野庁の森林・山村多面的機能発揮対策交付金などの支援を受けて活動。上五島地区の椿林や育苗センター見学、久留米、野々市、御殿場などで開催された全国椿サミットに参加するなど島外研修を実施し、五島大会では会場の椿装飾などに協力。

現在、荒廃椿林の再生作業に着手して、現在7ヘクタールほどの椿林を管理し、草刈り、雑木の伐採、椿実収穫などを行っている。



⇒ 【成果物】椿紹介の新コンテンツ案

プロジェクトを終えて

★NPO法人カメラリア五島 代表 永治さん ★

椿の活用を進めるための宣伝活動も必要と考えていた。印刷用の新しい考え方によるパンフレットの原稿素案の提案を頂き、今後これを印刷物制作に活用していきたいと思う。

★プロボノワーカー コウさん ★

以前五島出身の同僚がおり、島の美しさと県民のお人柄の良さをお聞きしていたので、こちらのプロジェクトに協力したいと思った。機会があればぜひ現地に訪問して五島の椿をみたい。

トイレは都市の文化 みんな、トイレの大切さに 関心を持って！

● 団体が抱える課題

長年活動を続けているにもかかわらず、公式サイトにその情報をきちんと反映することができていない。これまでの活動内容や実績が誰にでもわかるように、サイトを再構築し、私たちの思いがわかりやすく伝わるようにしたい。

公式サイトのリニューアルをお願いしたい！

● プロボノワーカーによる支援の内容

現状分析やヒアリングを通じて団体が訴求したいメッセージや掲載情報を整理し、現在のホームページの課題点や導線を意識した改善ポイントについてまとめて提案したい。

プロボノワーカー デジボノ西日本チーム(5名) さんのスキル/プロフィール

- ・りっきーさん / 通信事業や社内SEを約15年経験。現在はITコンサルタント。
- ・しいけんさん / ITエンジニア、ITコンサルタントとして約25年の経験。
- ・minamoさん / マーケティング、パンフレットなど販促、営業支援ツール制作経験。
- ・MORI KENさん / 製造業での製品開発や不具合時の問題解決対応の経験。
- ・なるさん / マーケティング・チラシ作成、顧客等へのプレゼンを経験。

「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会

老朽化、不具合、使い勝手の悪さなど「公衆トイレの現状を行政へ、確実に伝える」ために、子どもから大人、身体のご不自由な方まで、みんなにやさしい使い勝手を、使う側(みんなにやさしいトイレ会議)・長崎市(まちなか事業推進室・地域整備課)・専門家(LIXIL)、3つの視点で提言する組織を立ち上げて15年目。



⇒ 【成果物】改善ポイントをまとめた提案書

プロジェクトを終えて

★「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会 代表 竹中さん ★
トイレ関係ではない方々との話し合いができて、いろいろと新鮮な発見があった。どうしてもマニアックな視点の私達とは全く違う捉え方が興味深く、これをもとに新たな視点での提案につなげたい。
丁寧で細部にわたるコンテンツありがとうございました。

★ プロボノワーカー デジボノ西日本チーム りっきーさん★

ITやビジネスコンサルの専門家チームとして、ウェブサイト改善をサポートした。現状分析から目標を設定し、具体的な改善策として複数のホームページ作成ツールを紹介、それぞれのメリット・デメリットを説明し、段階的な改善方法を提示した。

関連リンク

団体登録はこちらから → → → → → →
ながさきプロボノチャレンジ
(オンラインプラットフォーム GRANT内)

<https://grant.community/nagasaki>



オンラインプラットフォーム GRANT

<https://grant.community/>

お問合せ

県民ボランティア活動支援センター

<https://n-volunpo.net/volunpo/center-top>

〒850-0852 長崎市出島町2番11号 出島交流会館4階・5階

電話 095-827-4852 / ファクス 095-832-8624

電子メール nagasaki-vc@cap.ocn.ne.jp

長崎県 県民生活環境課

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号 長崎県庁2階

電話 095-827-4852 / ファクス 095-832-8624

電子メール kenmin.kyoudou@pref.nagasaki.lg.jp